

グローバル産地生産流通基盤強化緊急対策のうち
有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業

【令和5年度補正予算額 53百万円】

＜対策のポイント＞
国際的に市場規模・取引量が拡大している中、輸出の機会を逸さないよう有機JAS認証及びGAP等認証の取得や商談の実施等、GAP認証審査等へのデジタル技術活用検討を支援します。

＜事業目標＞
農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

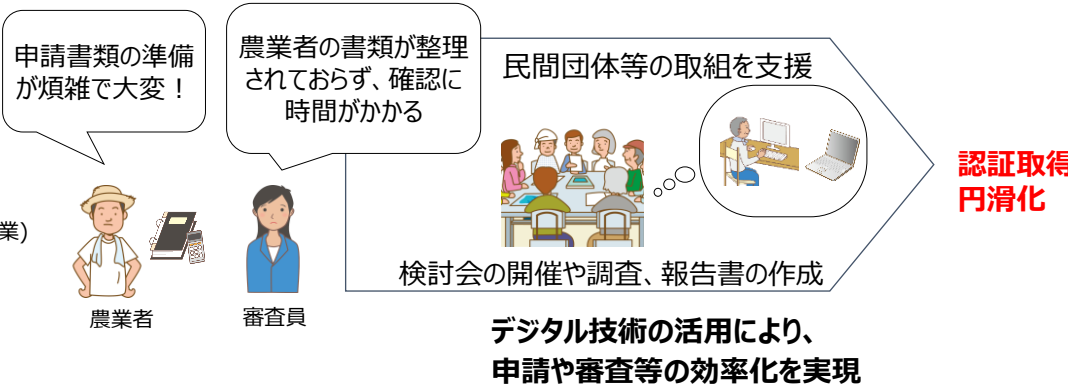
1. 有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業 53百万円

- 有機農畜産物・加工品等やGAP認証農産物の輸出拡大に向け、
- ① 有機JAS認証の取得、商談の実施等
 - ② GAP等認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP、JGAP、MPS等）の取得、商談の実施
 - ③ GAP認証審査等へのデジタル技術活用検討を支援します。

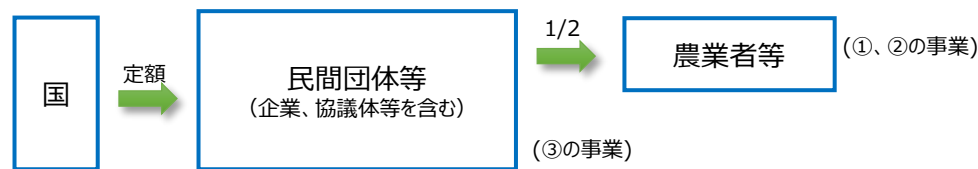
①、② 有機JAS認証、GAP等認証取得等支援



③ GAP認証審査等へのデジタル技術活用検討支援



＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】（①の事業） 農産局農業環境対策課有機農業推進班（03-6744-2114）
（②③の事業） 農産局農業環境対策課GAP推進グループ（03-6744-7188）